

# 第99回 定時株主総会

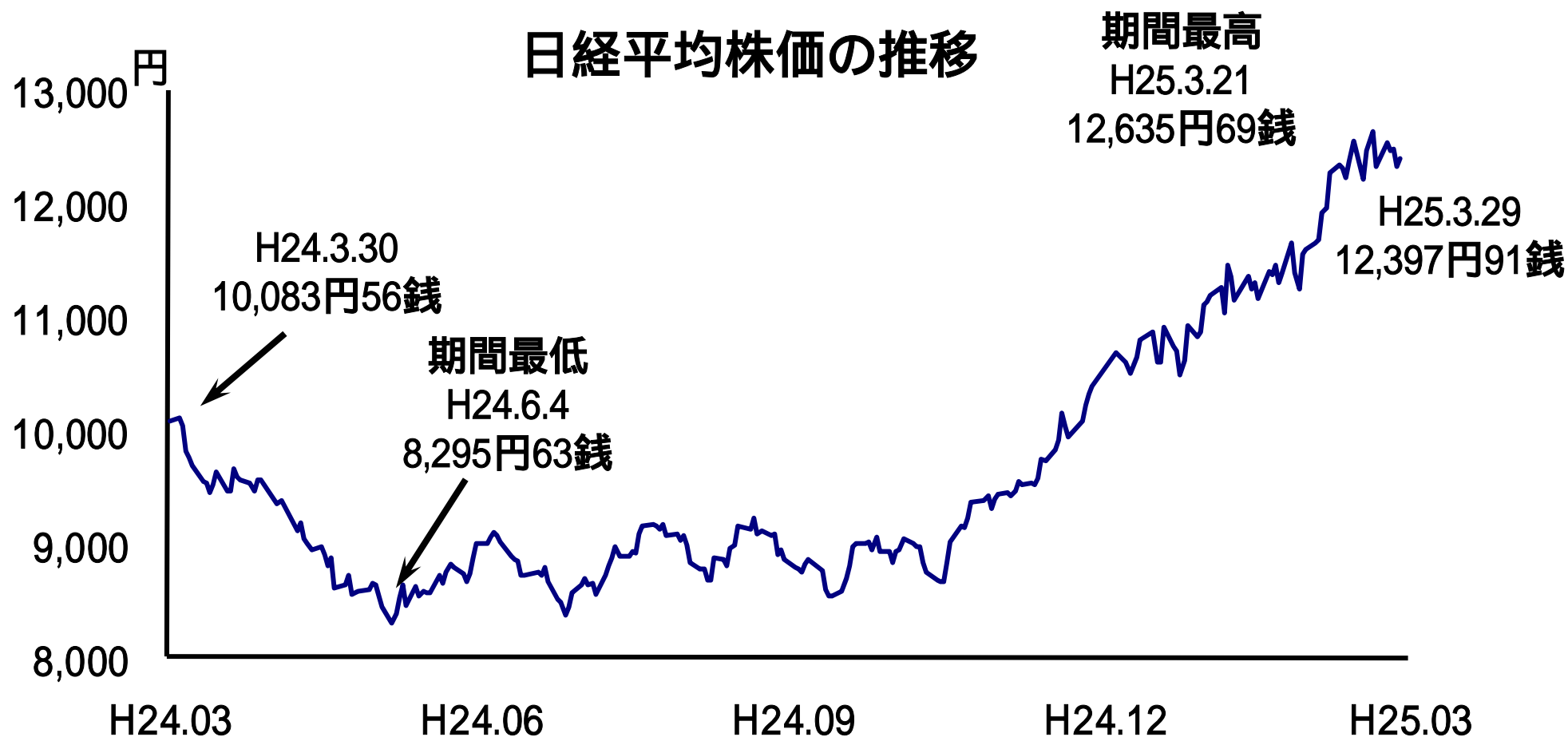
平成25年6月27日

大証金

# 報告事項

# 1. 当期の株式市況等

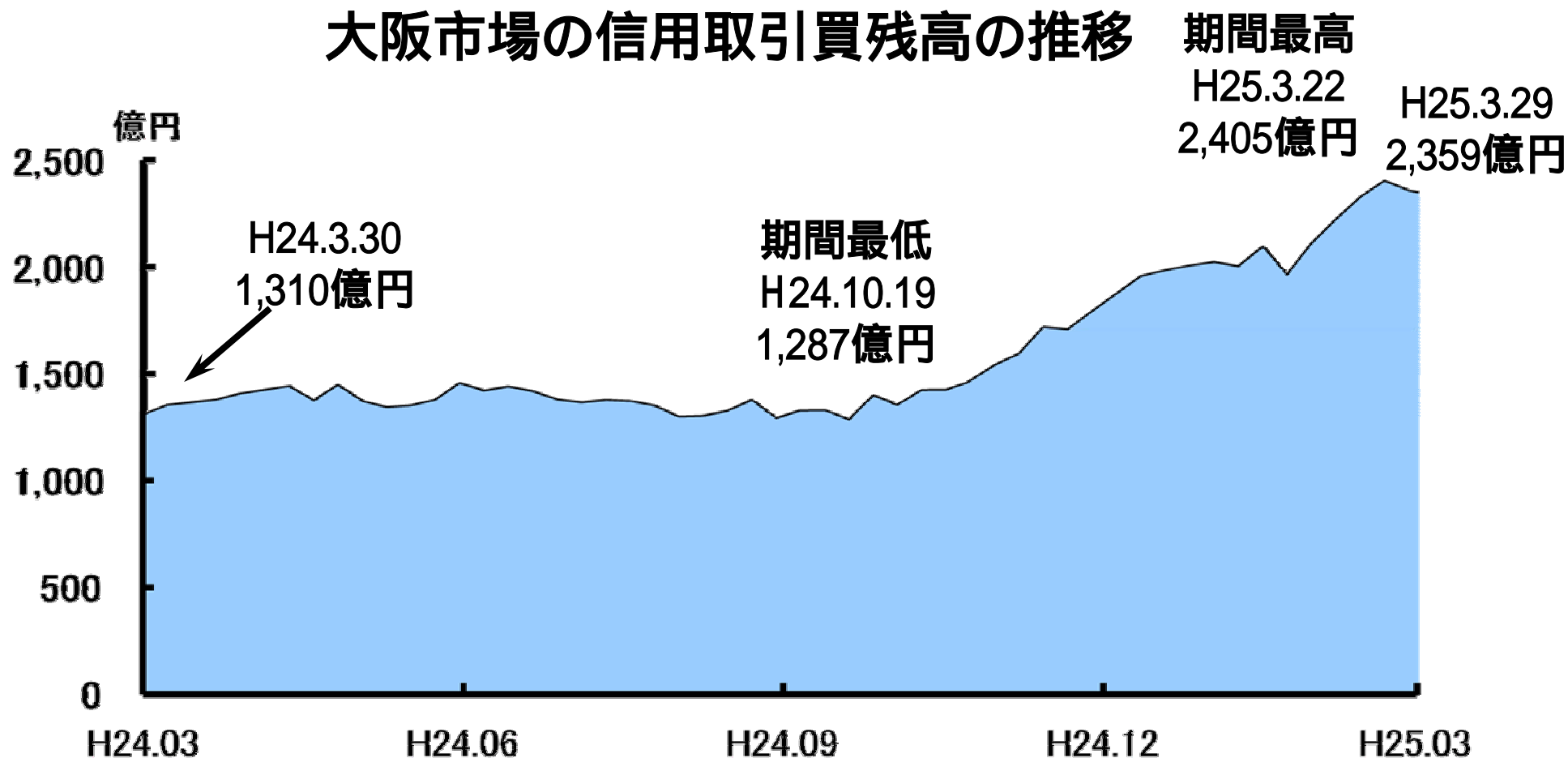
日経平均株価は、6月上旬に8千2百円台まで下落した後、一進一退の展開を続けていたが、年末にかけては円安進行などを好感して上昇基調に転じ、年度末には4年半ぶりに1万2千円台を回復。



## 2. 大阪市場における信用取引買残高の状況

年度前半はほぼ横這いで推移したが、年度後半からは株式市場の反発を受けて増加に転じ、年度末には5年半ぶりに2,300億円台を回復。

### 大阪市場の信用取引買残高の推移

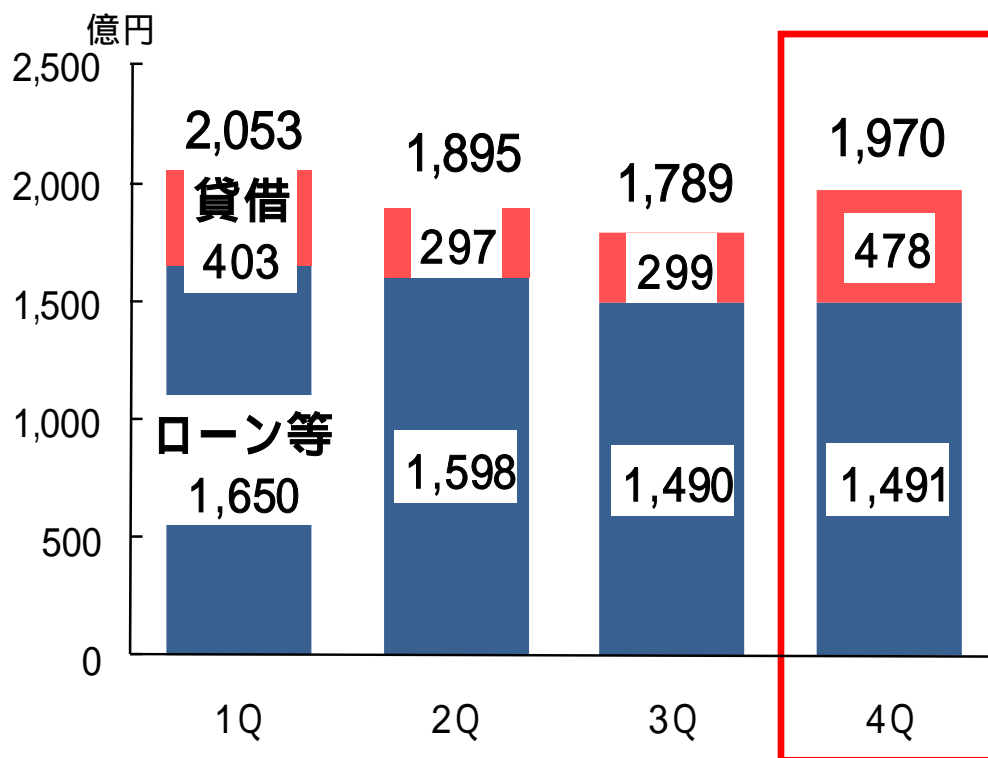


(注) 残高は制度信用取引買残高と一般信用取引買残高の合計(約定日基準)。

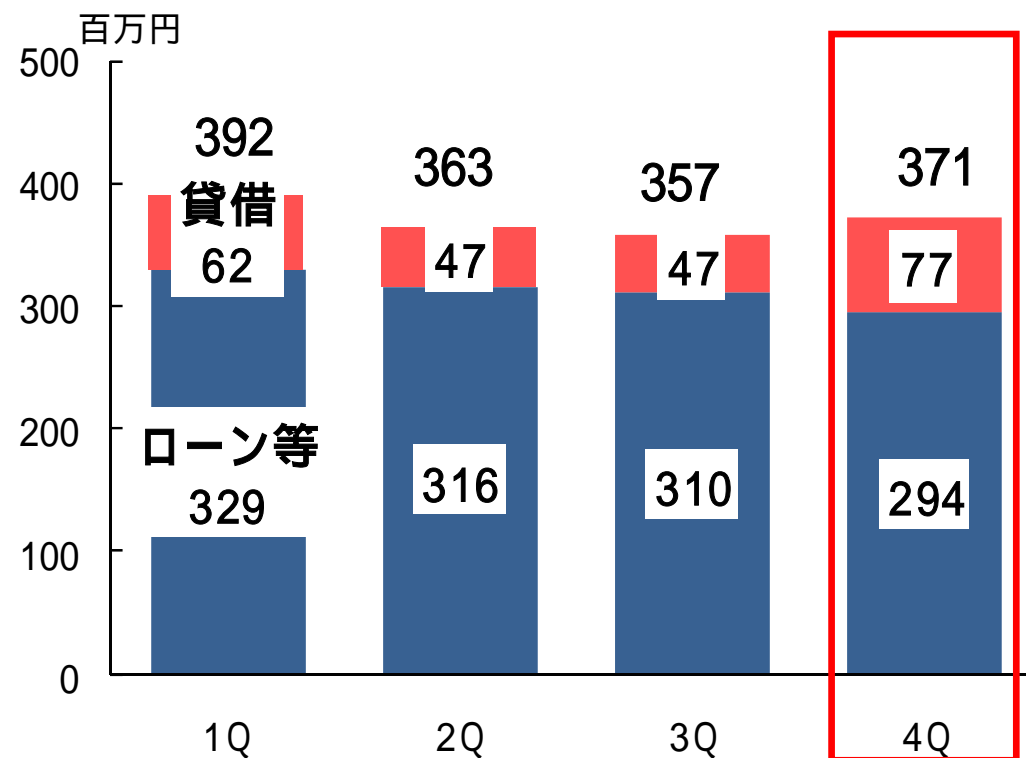
### 3. 資金運用残高、利鞘収入の状況

資金運用残高は第3四半期まで減少傾向を辿ったものの、第4四半期には貸借取引を中心に増加に転じ、利鞘収入も増加。

平成24年度  
資金運用残高(四半期)



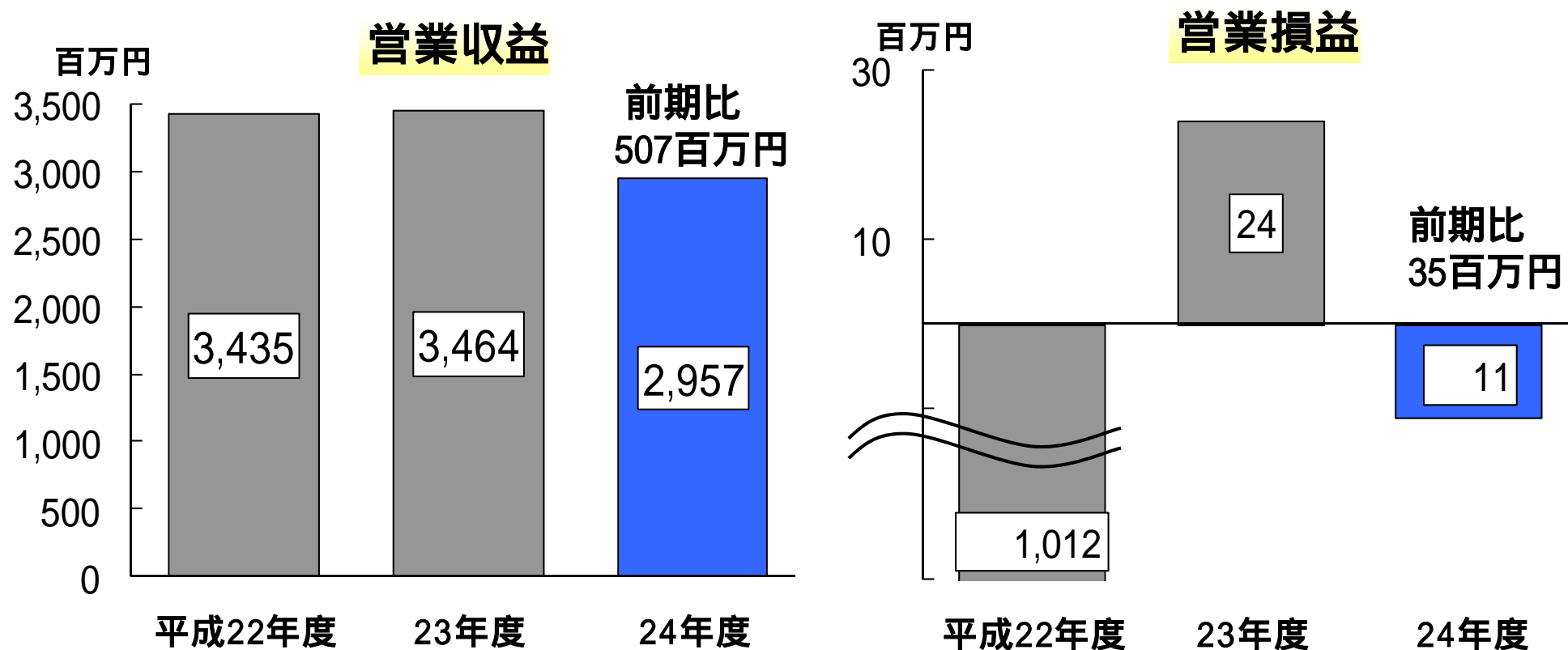
平成24年度  
利鞘収入(四半期)



## 4. 平成24年度決算の概要(収支状況)

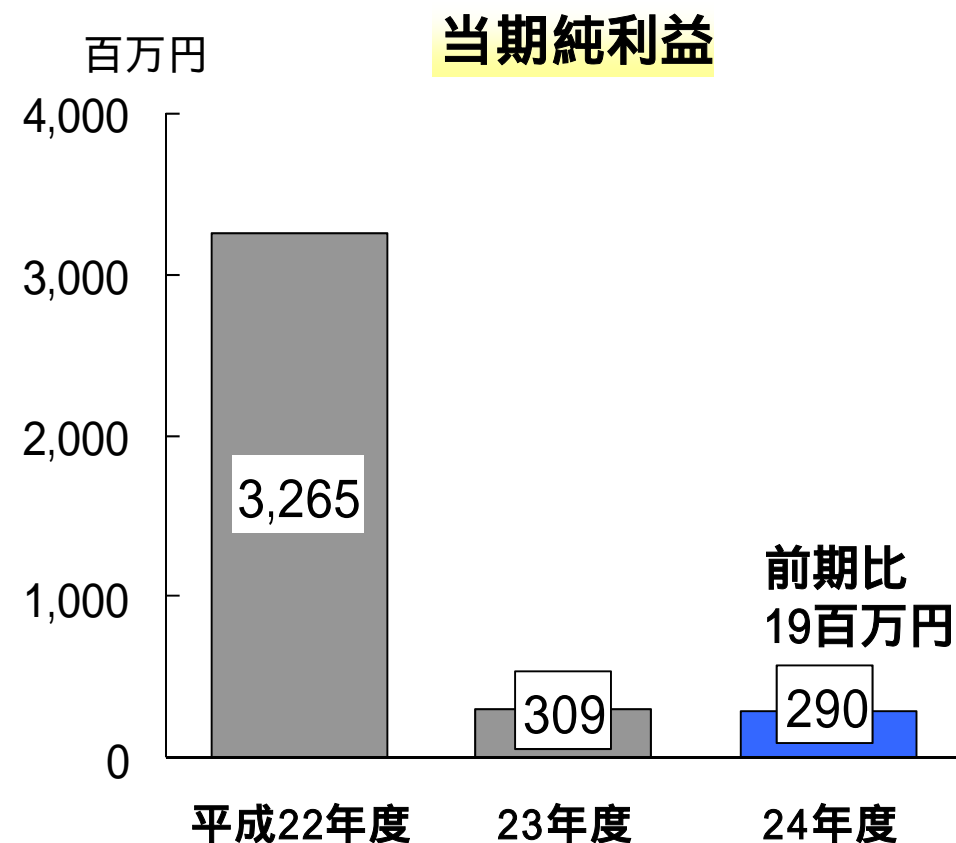
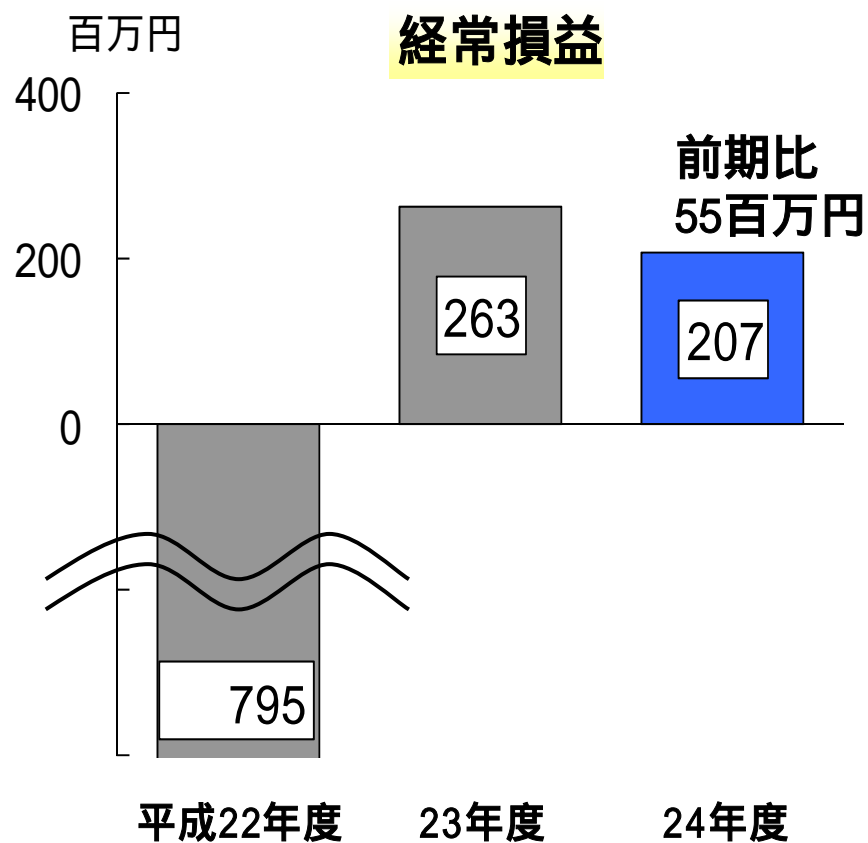
### (1) 営業収益、営業損益

第3四半期までの株式市場の低迷の影響から、営業収益、営業損益ともに前期の水準を下回ったが、第4四半期には貸借取引残高の増加を主因に業績は改善。



## (2) 経常損益、当期純利益

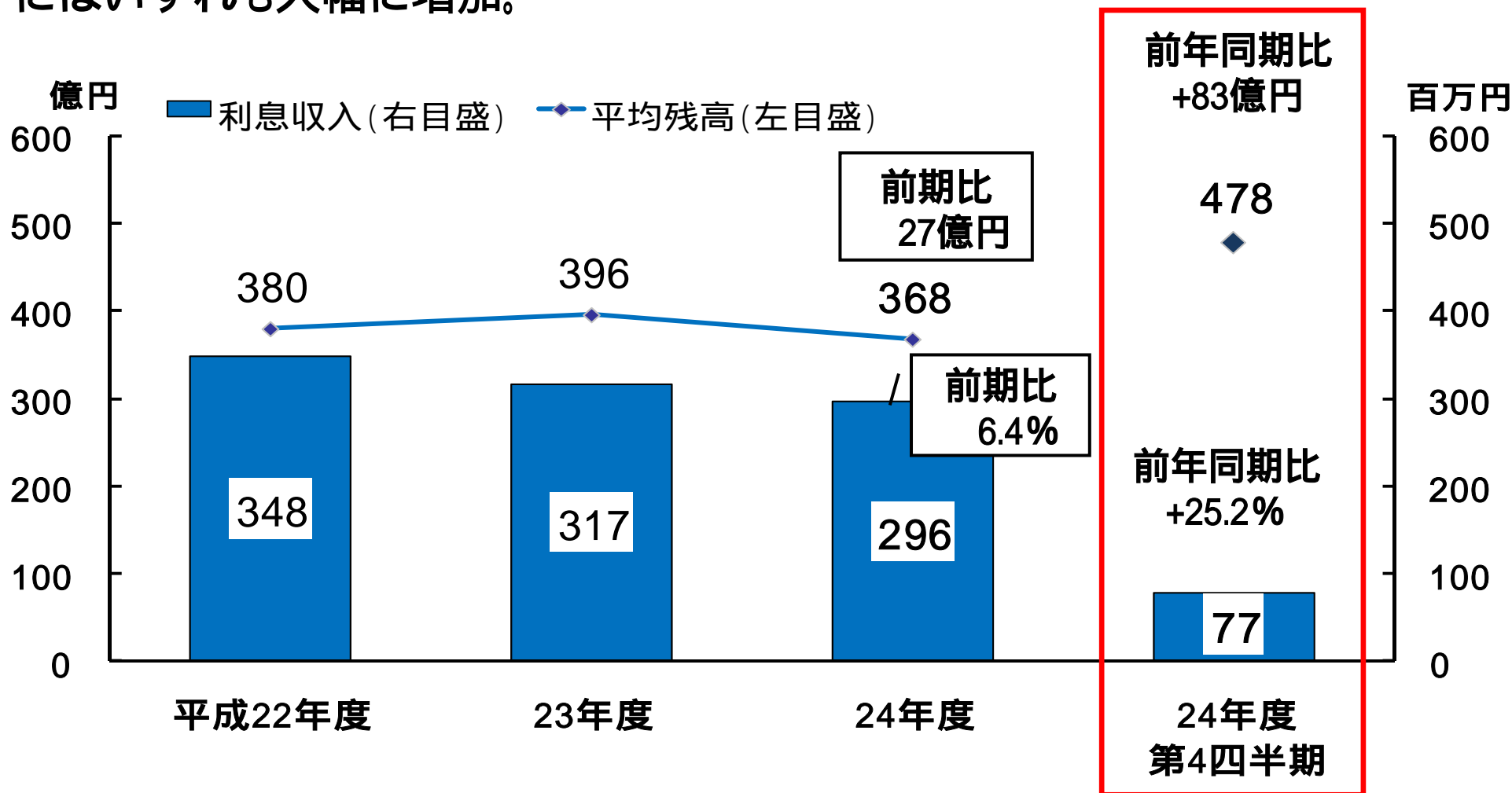
経常損益、当期純利益ともに前期の水準を若干下回ったものの、当期純利益は4期連続の黒字を確保。



## 5. 平成24年度決算の概要(資金運用残高)

### (1) 貸借取引貸付

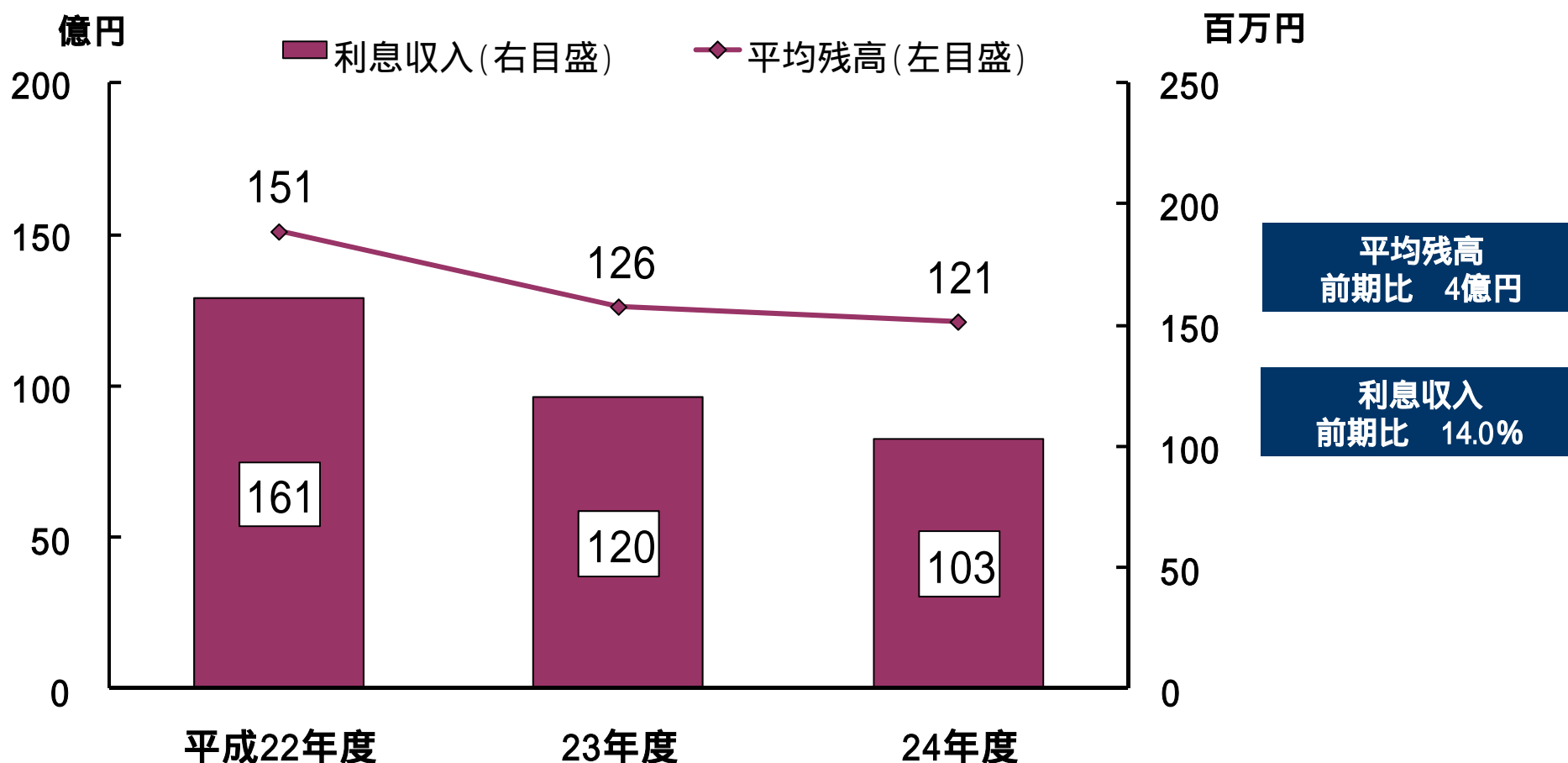
第3四半期までの株式市場の低迷を映じて信用取引買残高が弱含みに推移した影響を受けて、平均残高、利息収入ともに減少。第4四半期にはいずれも大幅に増加。





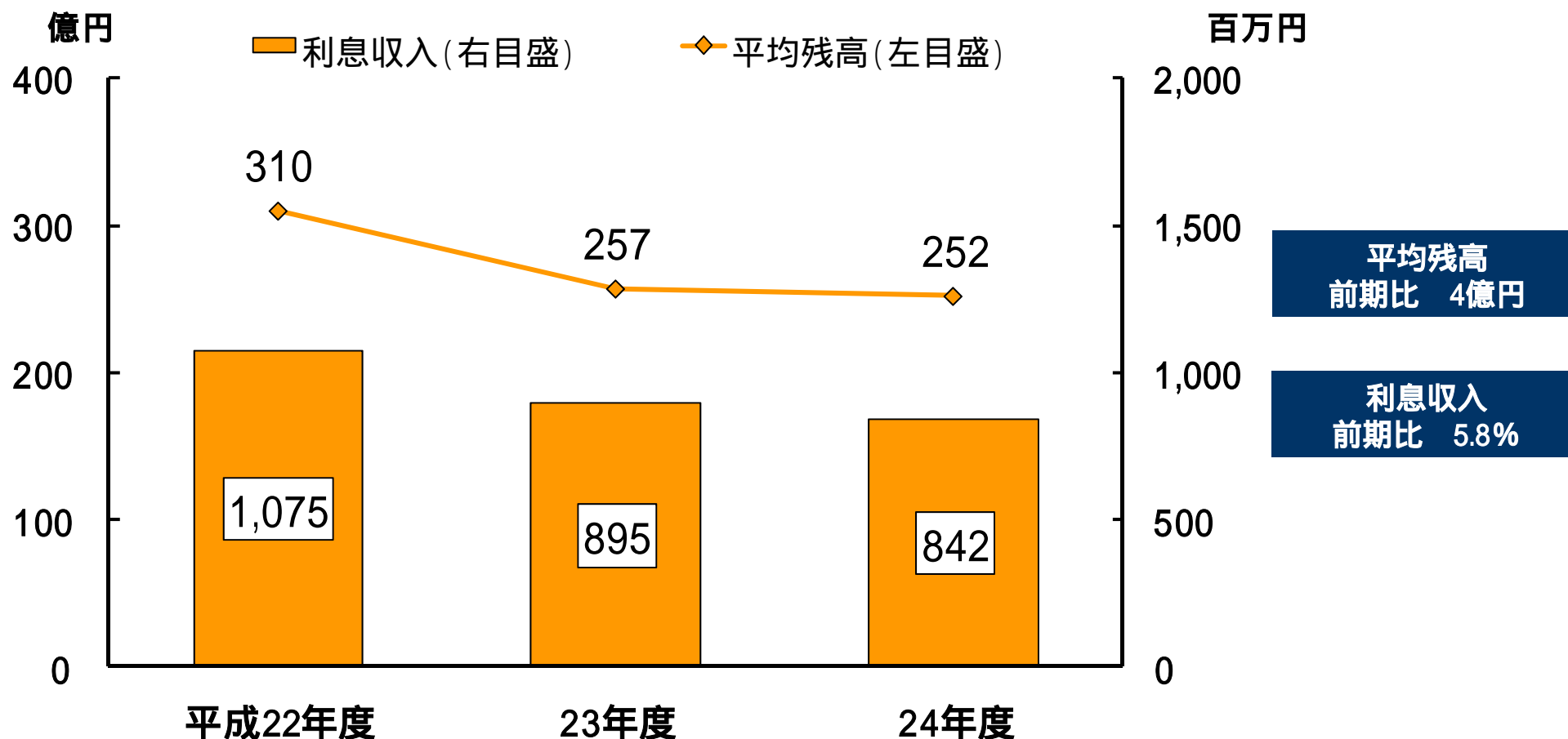
## (2) 金融商品取引業者向け貸付

一般信用取引をバックアップする「信用サポートローン」の需資が年末にかけて盛り上がり欠けたことから、平均残高、利息収入ともに減少。



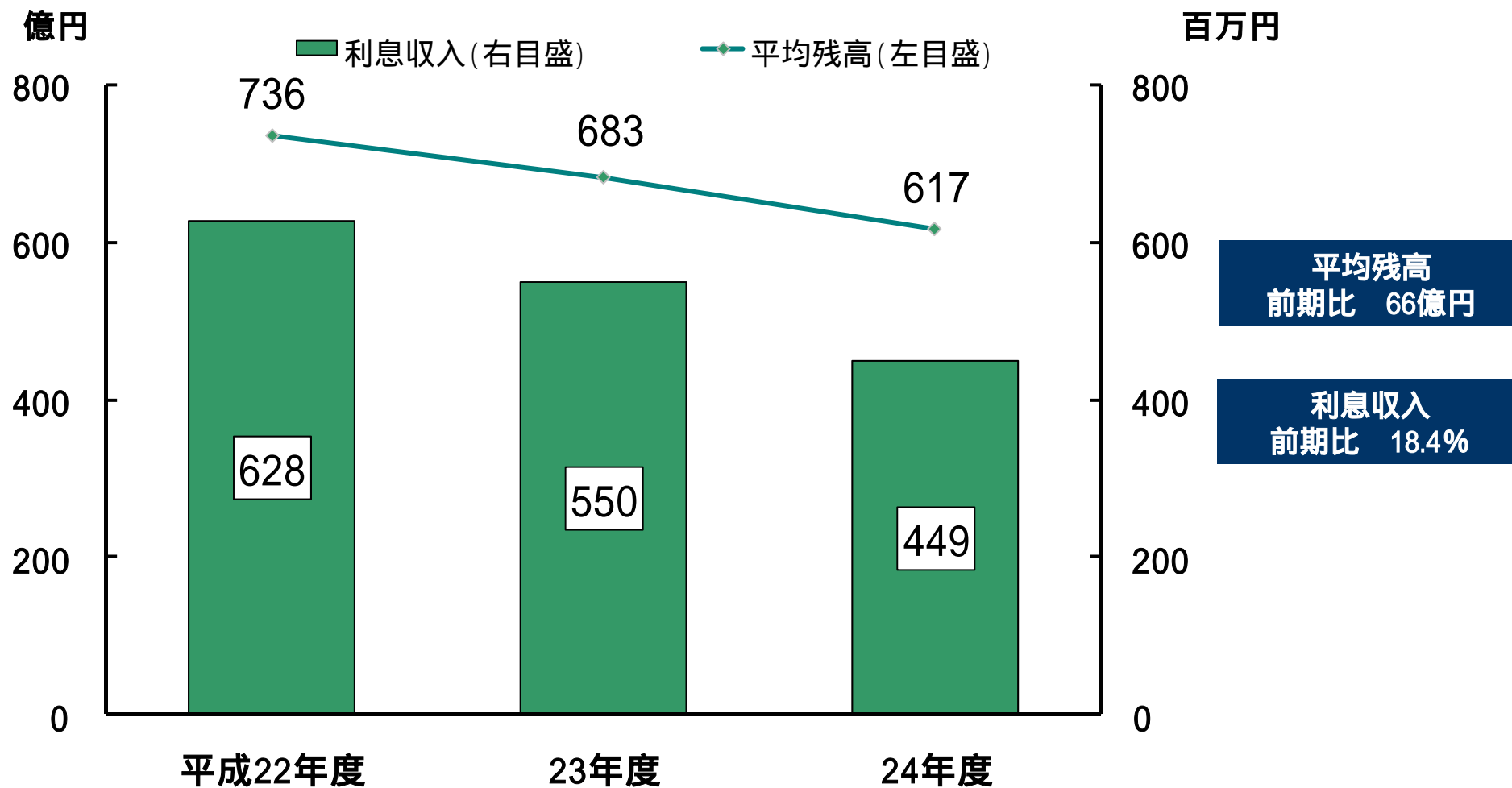
### (3) 証券担保ローン

年度前半の株式市場の低迷が響き、平均残高、利息収入ともに減少。  
なお、コムストックローンは第4四半期に増加。



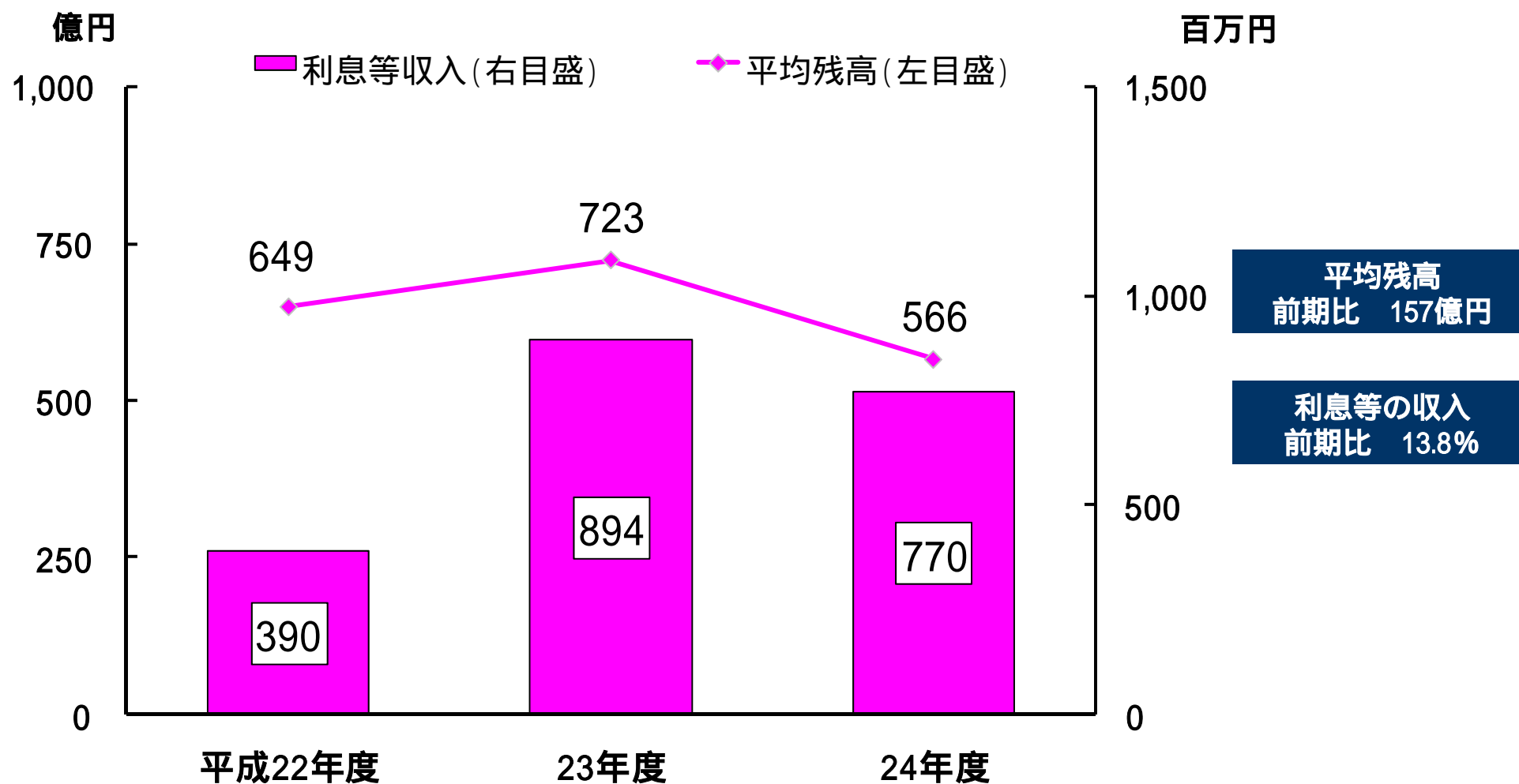
## (4) 証券レポ取引

採算性重視の運用に努めたものの、平均残高、利息収入ともに減少。



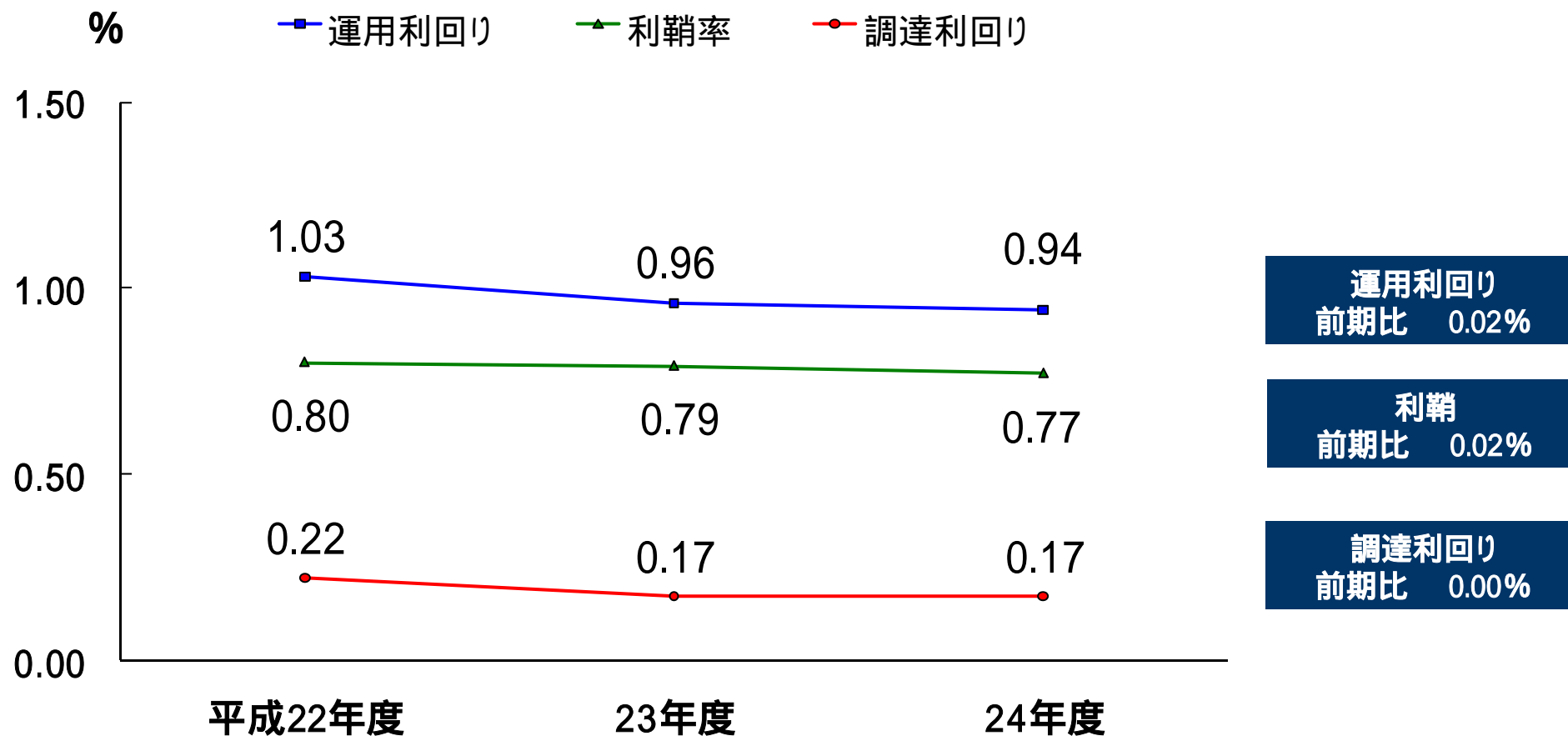
## (5) 預金・有価証券運用

国債の満期償還や売却を主因に平均残高、利息等収入ともに減少。



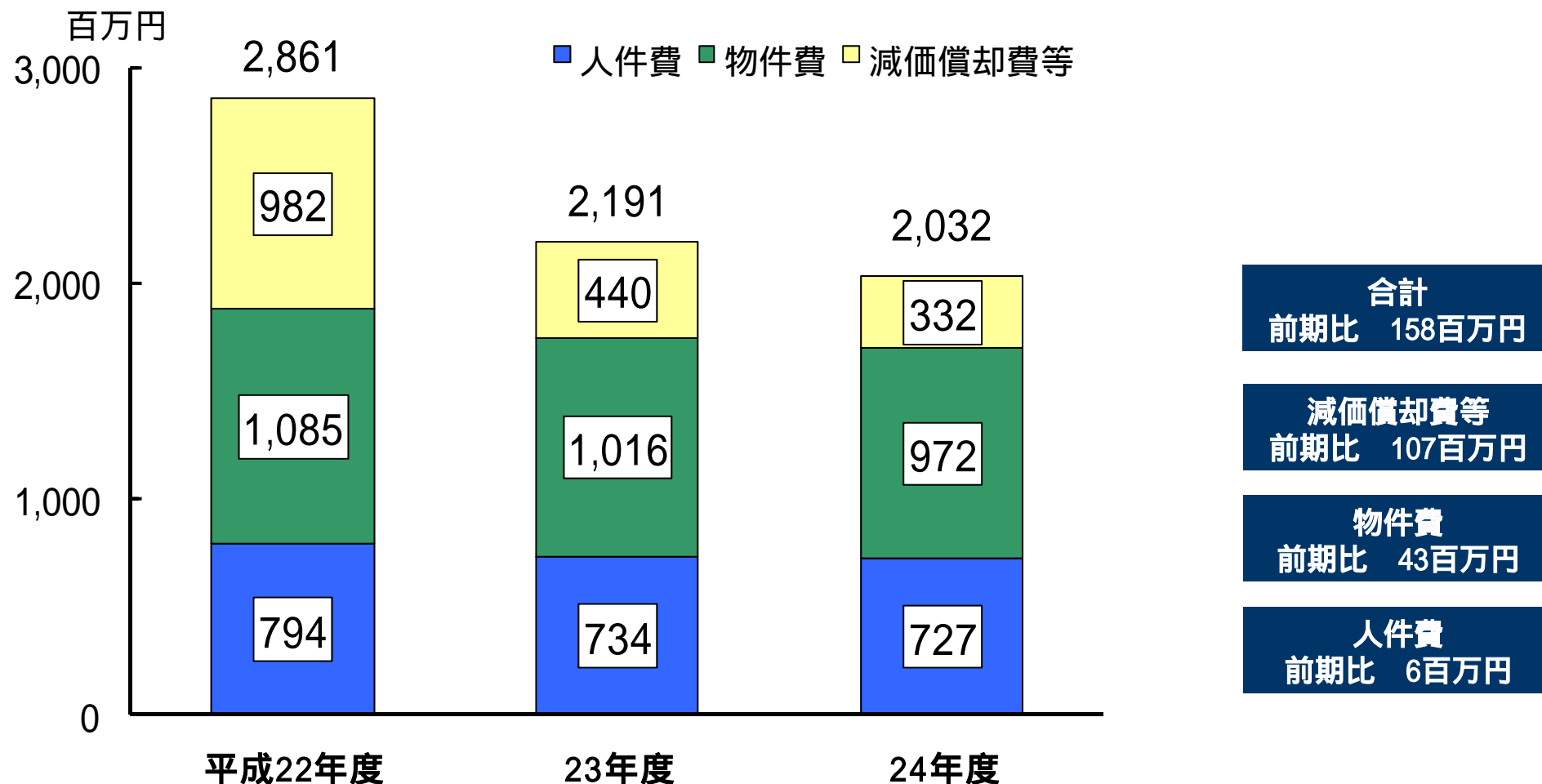
## 6. 平成24年度決算の概要(運用・調達利回り、利鞘の状況)

調達利回りが横這いで推移するなか、運用利回りの低下から利鞘は縮小。



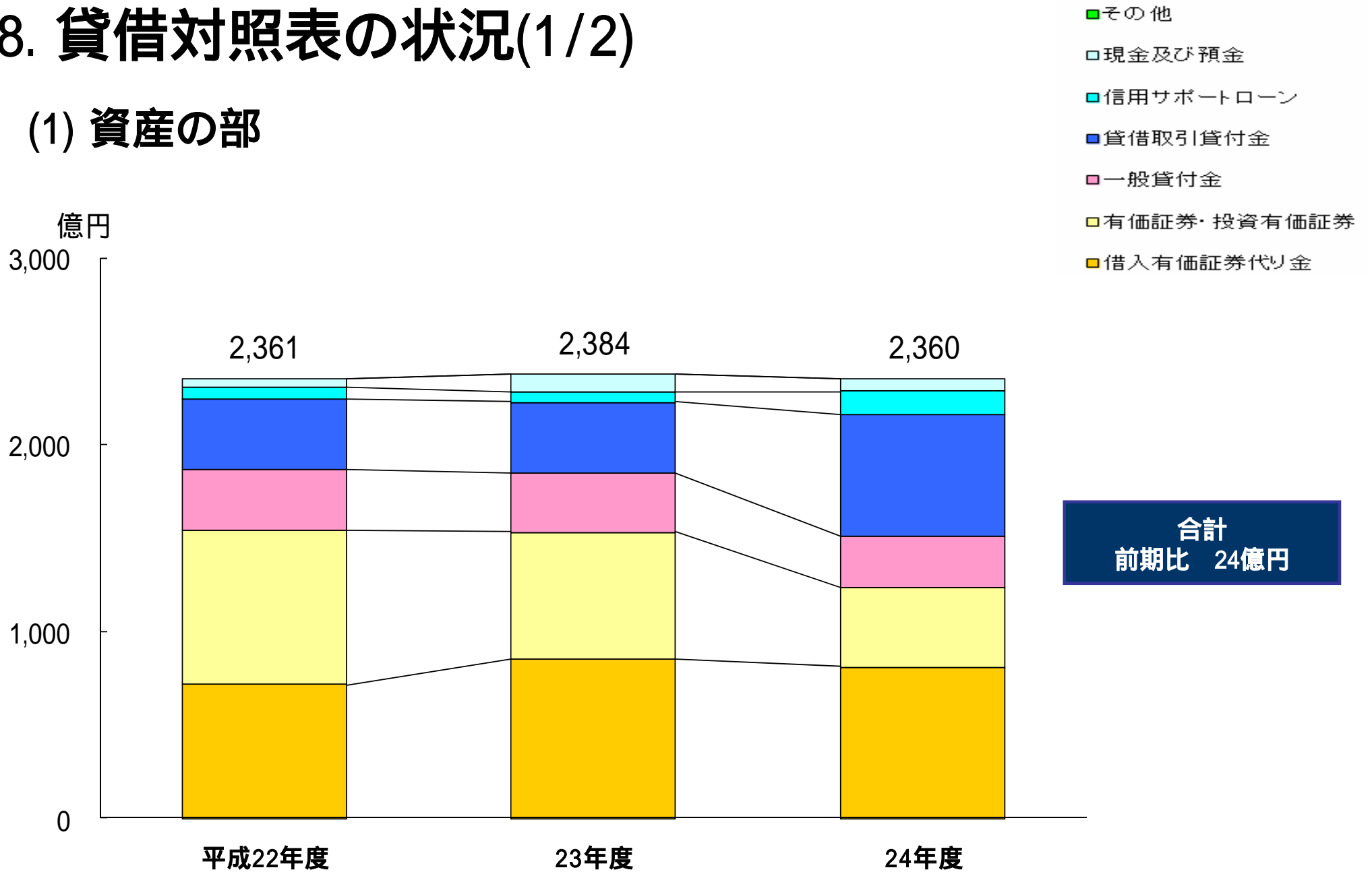
## 7. 平成24年度決算の概要(一般管理費の状況)

リスク管理態勢の充実に伴う証券担保ローンの貸倒引当金繰入額の減少や経費節減効果を映じ一段と減少。



# 8. 貸借対照表の状況(1/2)

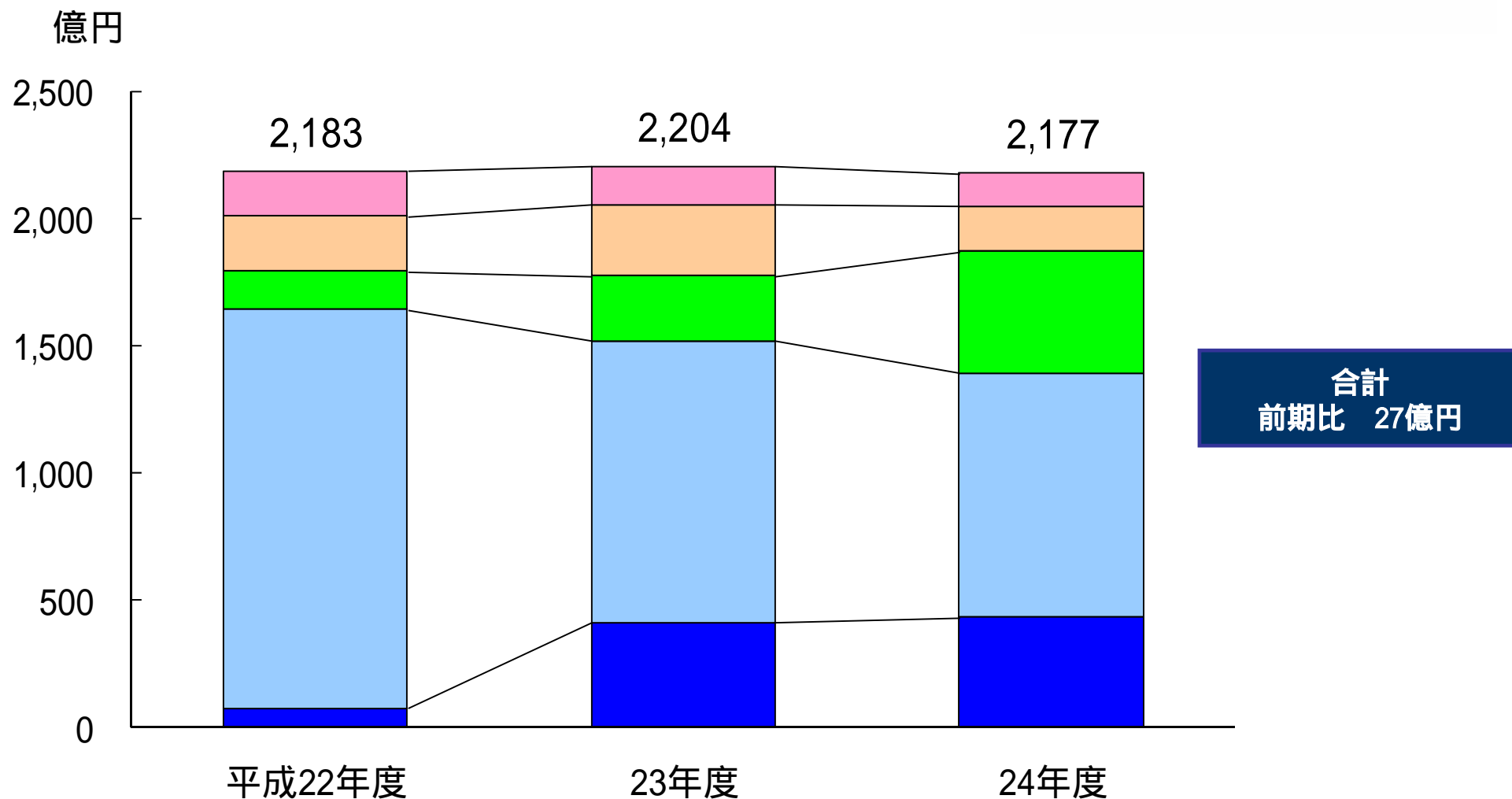
## (1) 資産の部



## 8. 貸借対照表の状況(2/2)

### (2) 負債の部

- その他
- 貸付有価証券代り金
- CP
- 短期借入金
- コールマネー





## 9. 日本証券金融株式会社との合併に関する事項

### (1) スケジュール

平成25年1月30日 当社と日証金の合併契約の締結

3月25日 第一種優先株主様による種類株主総会において  
合併契約締結の承認

3月29日 臨時株主総会及び普通株主様による種類株主総  
会において合併契約締結の承認

4月15日 第一種優先株式(自己株式)の取得  
自己株式は合併効力発生日までに全て消却

6月27日 定時株主総会

(7月16日 東証・大証の現物市場統合)

7月17日 当社株式上場廃止

7月22日 合併効力発生日

## (2) 合併新会社の概要

### 経営理念

貸借取引業務をはじめとする証券金融の専門金融機関としてその公共的役割を強く認識するとともに、証券界、金融界のニーズに積極的に応え、株式市場の参加者及び投資家の長期的な利益向上を図ることで、証券市場の発展に貢献する。

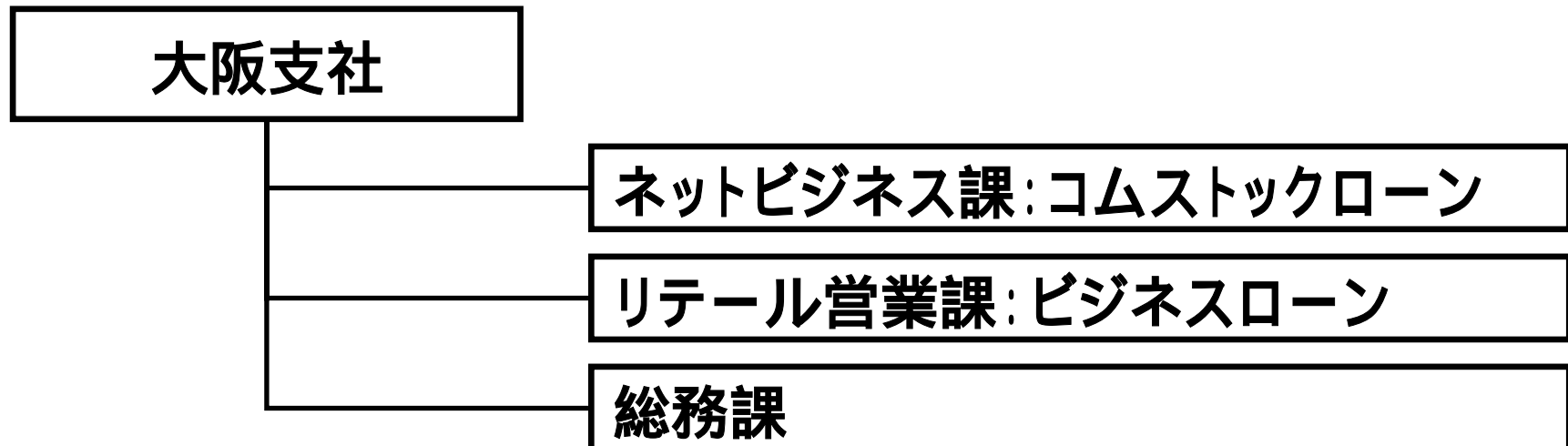
### 代表者

代表取締役会長	増淵 稔
代表取締役副会長	堀田 隆夫
代表取締役社長	小林 英三

### (3) 合併新会社の拠点等

	所在地	主な業務
本 社	東京都中央区日本橋 茅場町	・本社機能 ・貸借取引等のホールセール型業務
大阪支社	大阪市中央区北浜	・西日本所在の金融商品取引業者および 上場会社に対する営業や渉外活動 ・証券担保ローン等のリテール型業務

#### [ 大阪支社の組織体制 ]



## (ご参考) 最近の決算状況

単位: 百万円

決算期	日証金(連結)				大証金(単体)			
	21年度	22年度	23年度	24年度	21年度	22年度	23年度	24年度
営業収益	27,868	22,848	20,229	17,675	5,127	3,435	3,464	2,957
営業損益	5,898	3,655	3,039	1,787	376	1,012	24	11
経常損益	5,182	3,345	2,387	2,557	606	795	263	207
当期純損益	3,572	3,492	779	1,777	564	3,265	309	290

# 監查報告

# 決議事項

# 第1号議案

剰余金の処分の件

# 第2号議案

取締役全員任期満了につき  
9名選任の件



# 第3号議案

取締役および監査役の退職慰  
労金制度廃止に伴う退職慰労  
金打切り支給の件

# 審議

採 決

閉 会

株主の皆様には当社の経営に対して多大なるご支援、ご協力を賜り、ここに心より感謝を申し上げます。

【沿革】

昭和25年 商号を「大阪証券金融株式会社」に改めて新発足  
大阪証券取引所上場

26年 貸借取引業務開始

平成12年 東京証券取引所第一部上場

13年 証券担保ローン「コムストックローン」開始

16年 一般信用取引向け融資「信用サポートローン」開始

22年 新JASDAQ市場の貸借取引開始